

令和3年度学校教育自己診断結果グラフ

2学期末に保護者の皆様、子どもたちにアンケートをとりました。その結果と昨年度の結果を比較し、以下にご報告いたします。

【グラフの見方】

「よくあてはまる」が最も左側

「ややあてはまる」が左から2番目

この2つを合わせた割合を肯定的回答と考えます。

「あまりあてはまらない」は左から3番目

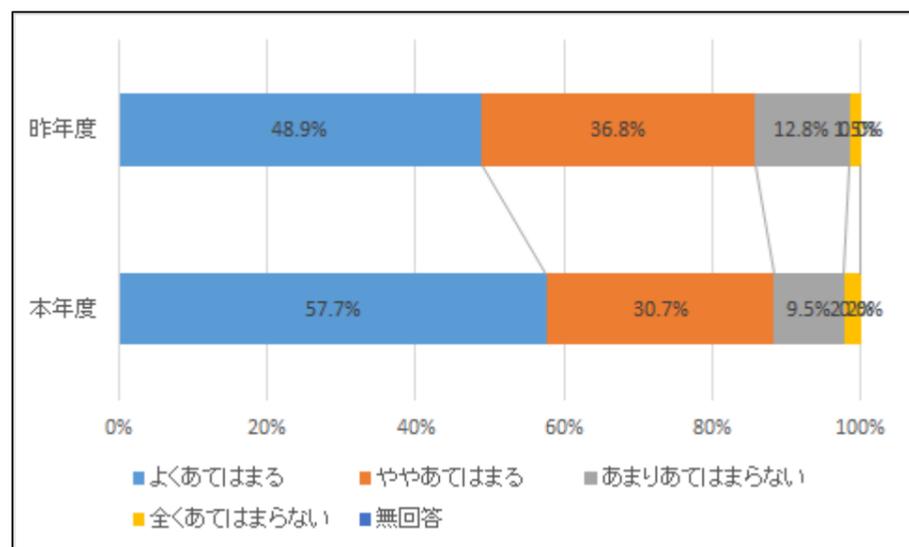
「まったくあてはまらない」は左から4番目

「無回答」が最も右側

令和2年度（昨年度）が上の棒グラフ、令和3年度（本年度）が下の棒グラフです。昨年度から増えたのか減ったのかがわかりやすいように2つのグラフの間に区分線を引いています。

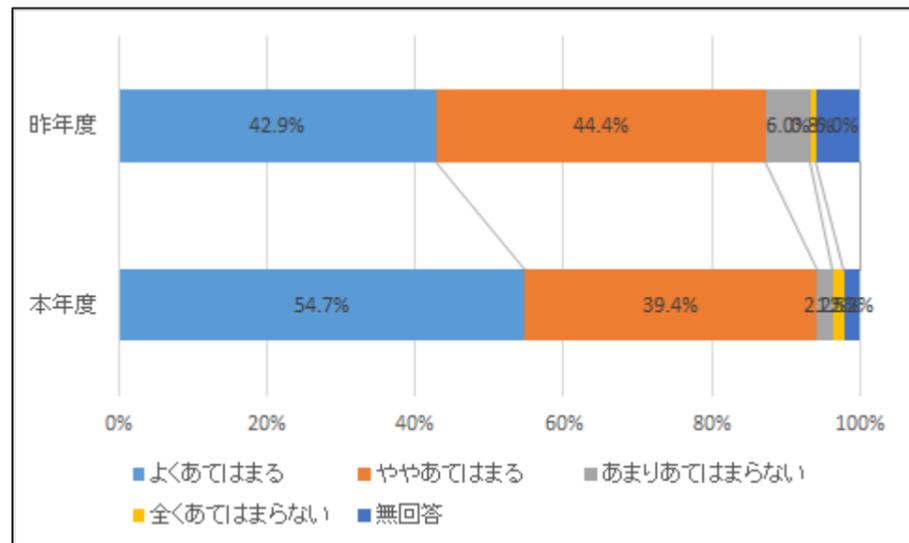
【保護者】（回答数 137）

① 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている



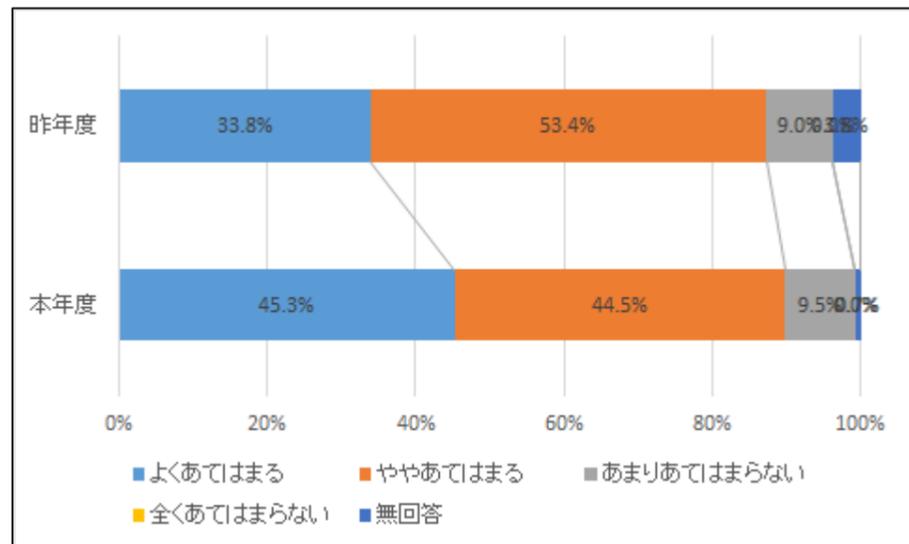
「よくあてはまる」が8.8pt（ポイント）上がっています。

② 先生たちは、子どもを理解しようと努めている



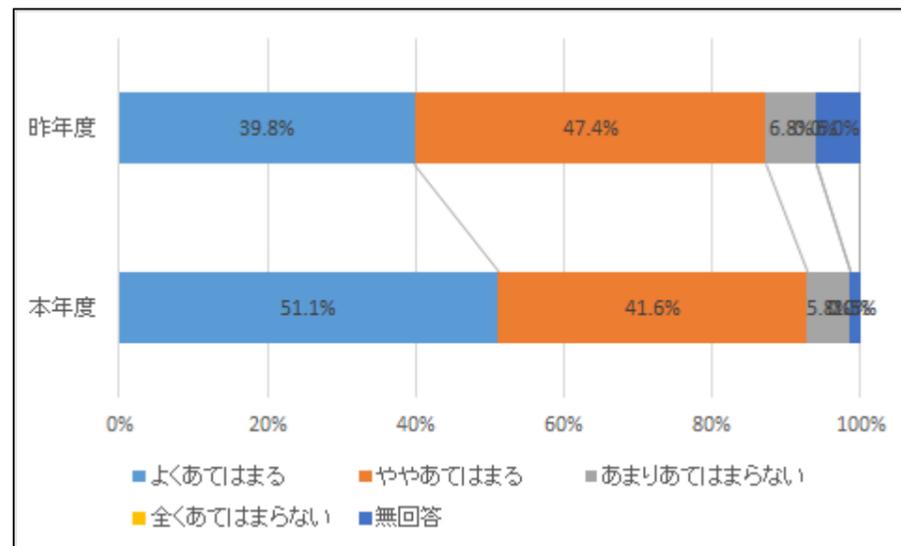
「よくあてはまる」が11.8pt上がり、肯定的回答が94.1%と、9割を超えました。

③ 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている



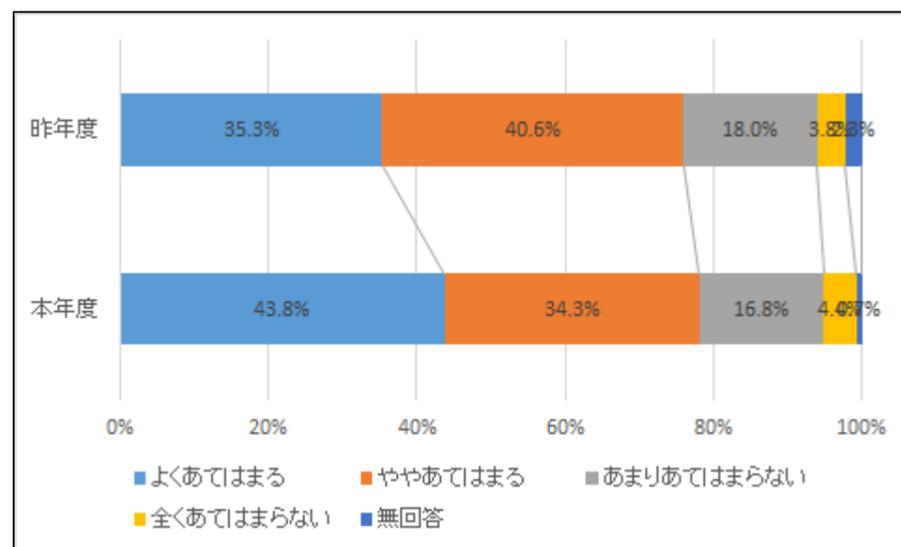
「よくあてはまる」が11.8pt上がっていますが、肯定的回答は89.8%と9割には届いていません。

④ 先生たちは、学習への興味関心を高める工夫を行っている



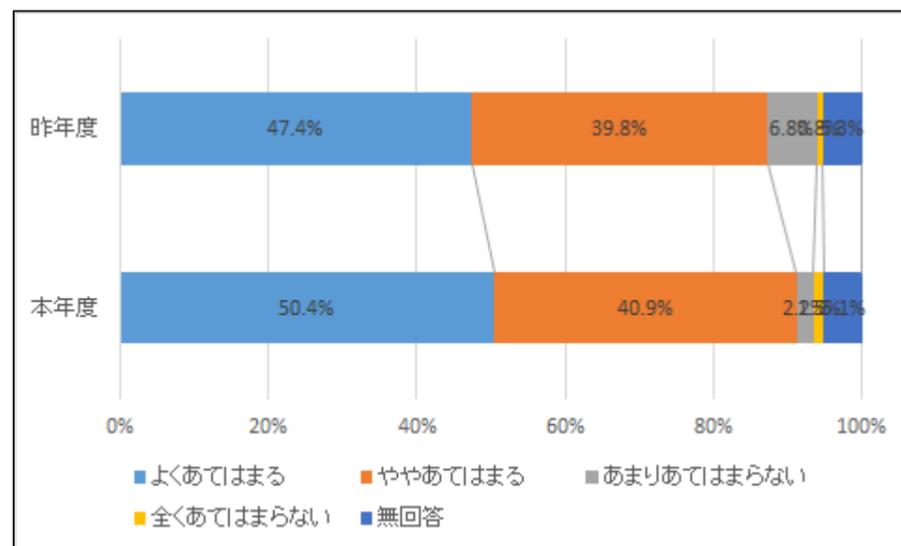
「よくあてはまる」が11.3pt上がり、肯定的回答が92.7%と、9割を超えました。

⑤ 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている



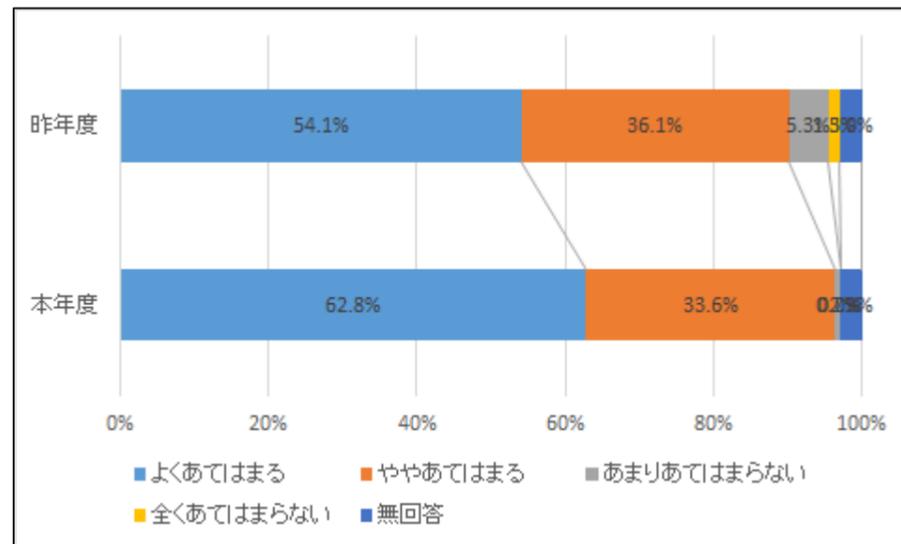
「よくあてはまる」が8.23pt上がりましたが、肯定的回答は78.1%と、8割に届いていません。

⑥ 先生たちは、子どもの評価を適切・公平に行っている



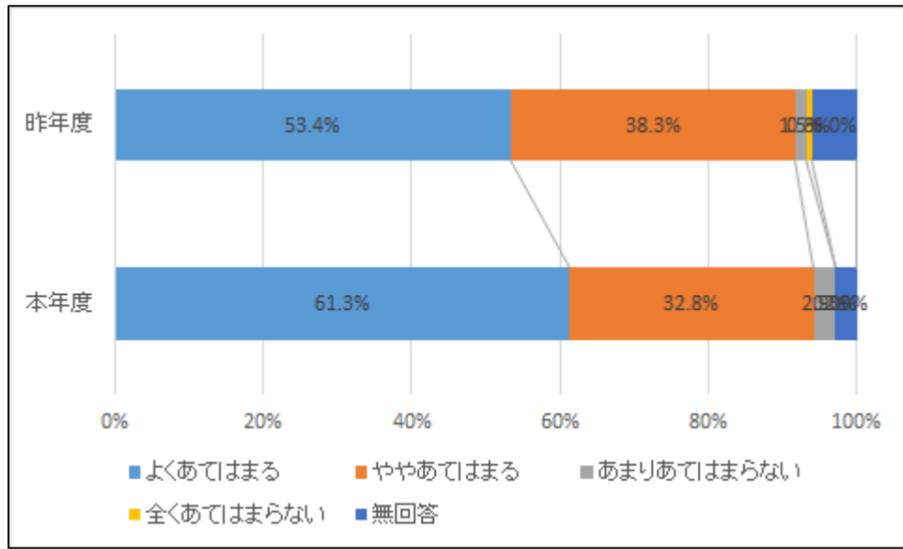
肯定的回答が87.2%から91.3%と4.1pt上がり、9割を超えました。

⑦ 先生や学校の職員は、保護者の相談に応じてくれる



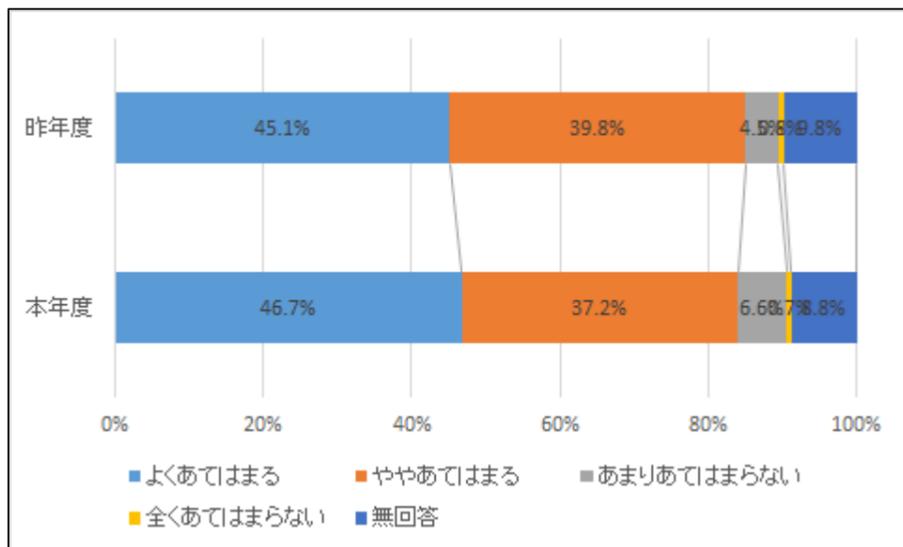
「よくあてはまる」が8.7pt上がり、肯定的回答も90.2%から96.4%と5.8pt上がっています。

⑧ 先生たちは、子どものまちがった行動を指導してくれる



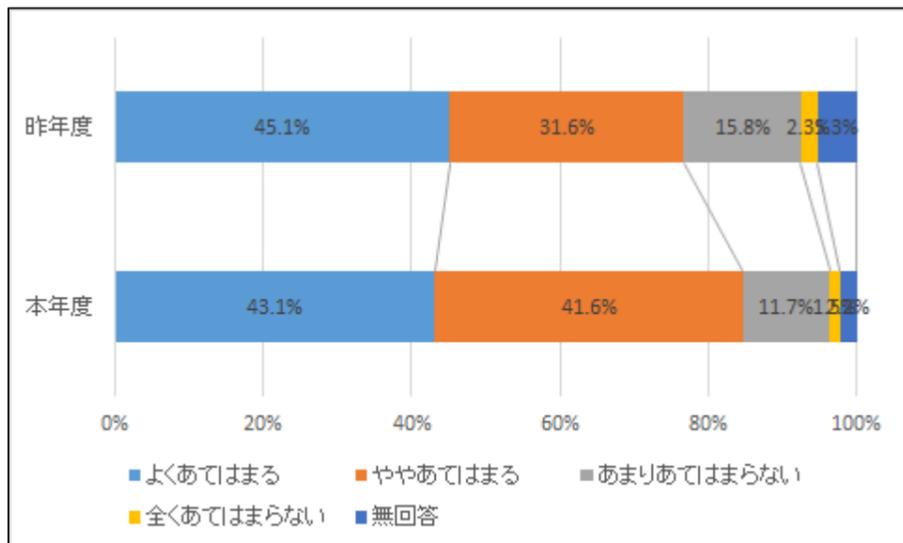
「よくあてはまる」が7.9pt上がり、肯定的回答も91.7%から94.1%と2.4pt上がっています。

⑨ 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる



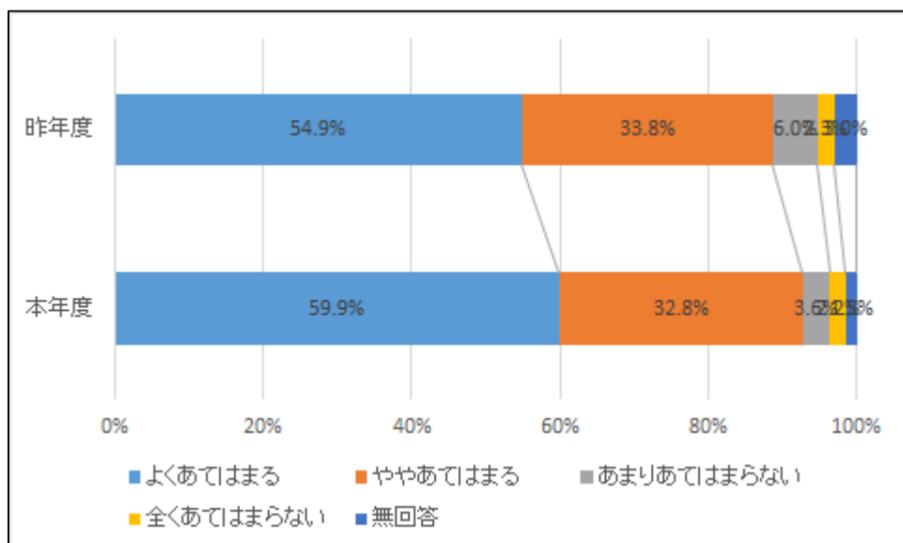
肯定的回答は84.9%から83.9%と1pt下がっています。

⑩ 子どもの心身の健康や悩みに対して、気軽に先生に相談できる



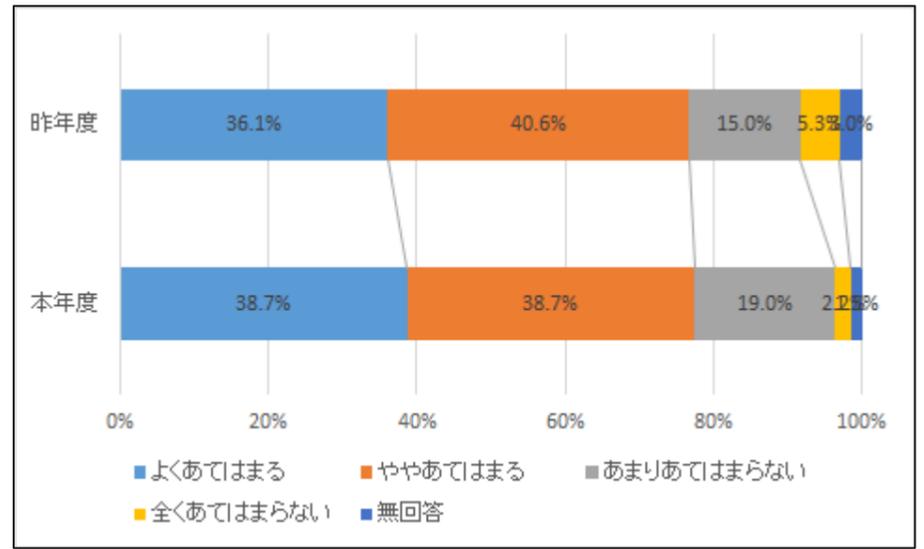
「よくあてはまる」が2pt下がっていますが、肯定的回答は76.7%から84.7%と8pt上がっています。

⑪ 震や台風、事件等の緊急時において、登下校などの際に保護者としてどのように動けばよいか適切に周知されている



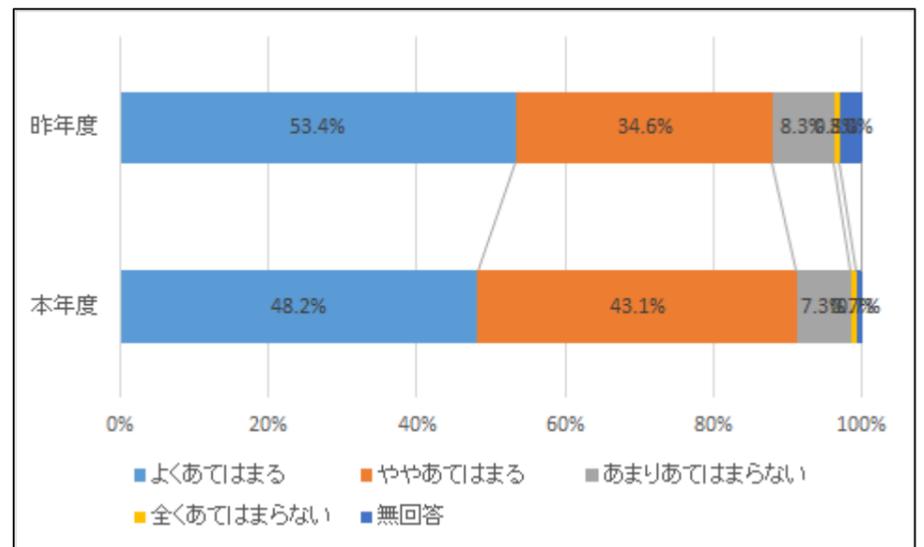
肯定的回答は92.7%と9割を超えました。

⑫ 学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる



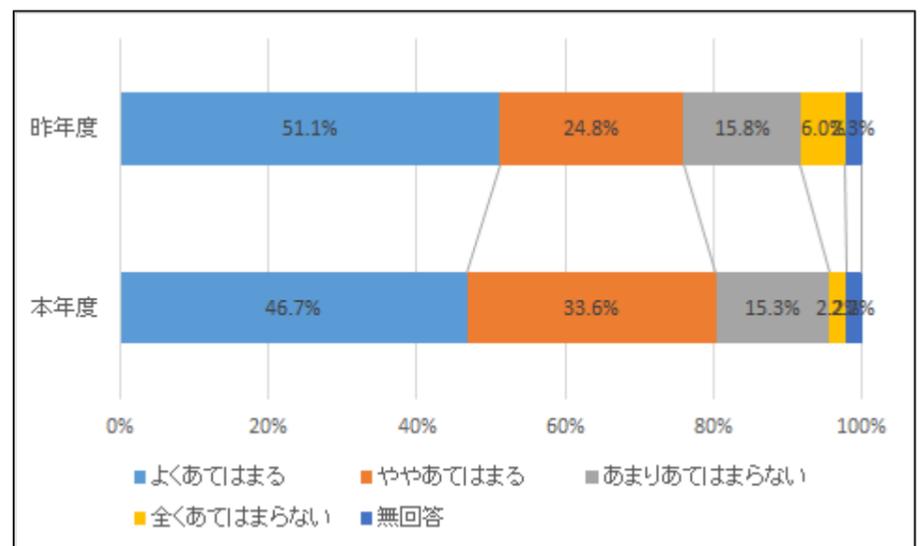
昨年度と横ばいでほぼ変わっていません。

⑬ 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている



肯定的回答は88%から91.3%と9割を超えましたが、よくあてはまるは5.2pt下がっています。

⑭ 毎日の学校生活について、子どもからよく話を聞いている



肯定的回答は75.9%から80.3%と8割を超えましたが、よくあてはまるは4.4下がっています。

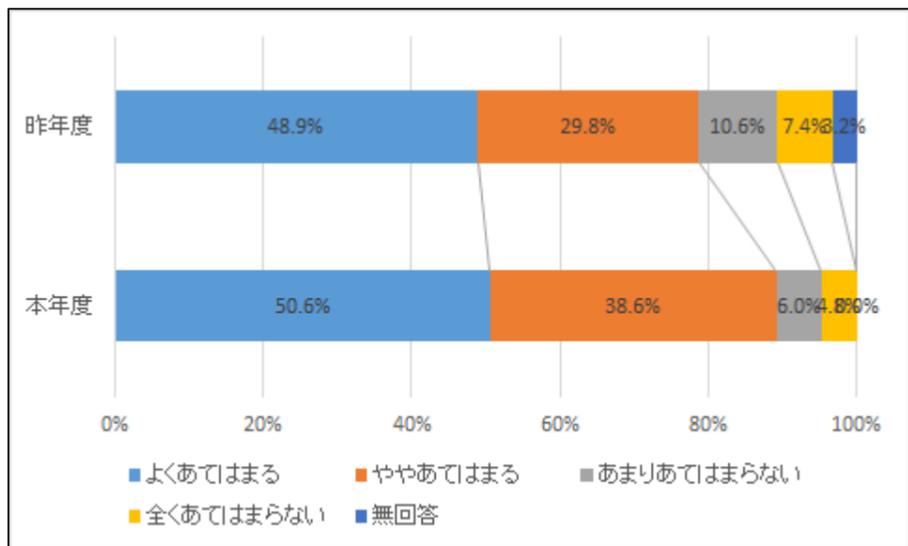
保護者の皆様からの回答から、学校へ行くのを楽しみにしている子どもの割合が昨年比べて増えていること、学校からの教育方針の周知について改善していること、先生たちが子ども理解に努めていると感じていただいていること、先生や学校の職員は、保護者の相談に応じていると回答された方が増えたことは、昨年比べて一定の改善が進んだと考えます。

一方で、いじめ対策などでは、保護者の方々に安心していただける取組がまだ足りないと感じました。施設設備面でもほぼ横ばいの回答率です。やはり、子どもの安心・安全については大きなテーマとしてこれまで以上にしっかり取り組んでいきます。

今回はアンケート回収率も94%と多くの方にご回答いただくことができました。保護者の皆様の声を教職員一同でしっかりと受け止め、来年度に向けて改善を進めます。

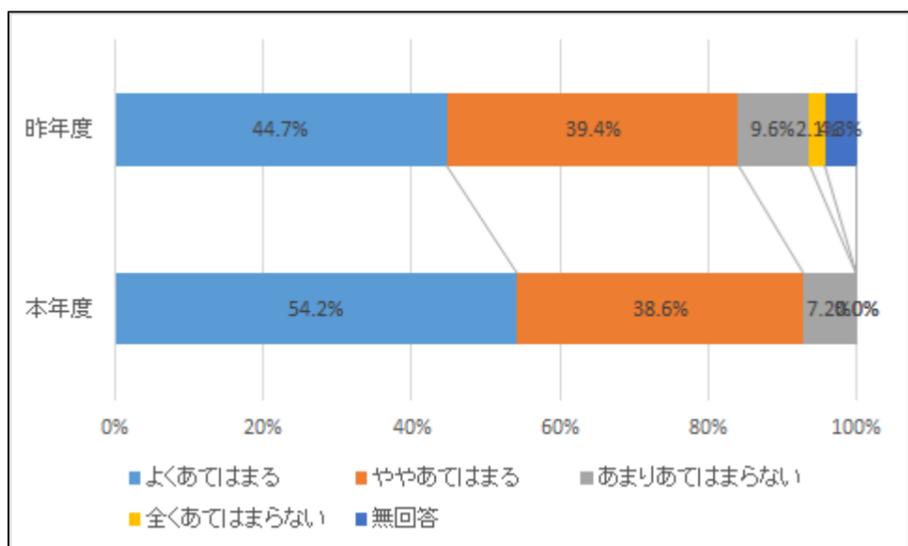
【子ども】

① 学校に行くのは楽しい



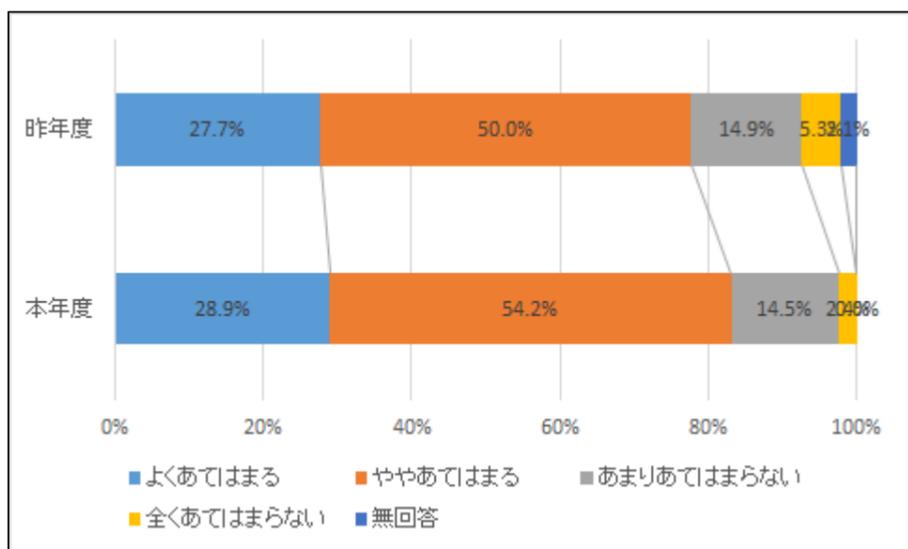
肯定的回答が 78.7%から 89.2%と 10.5%上がっています。あと 10%の子どもたちにとって楽しい場となるよう努力します。

② 先生たちは私たちの考えや意見を大切にしてくれる



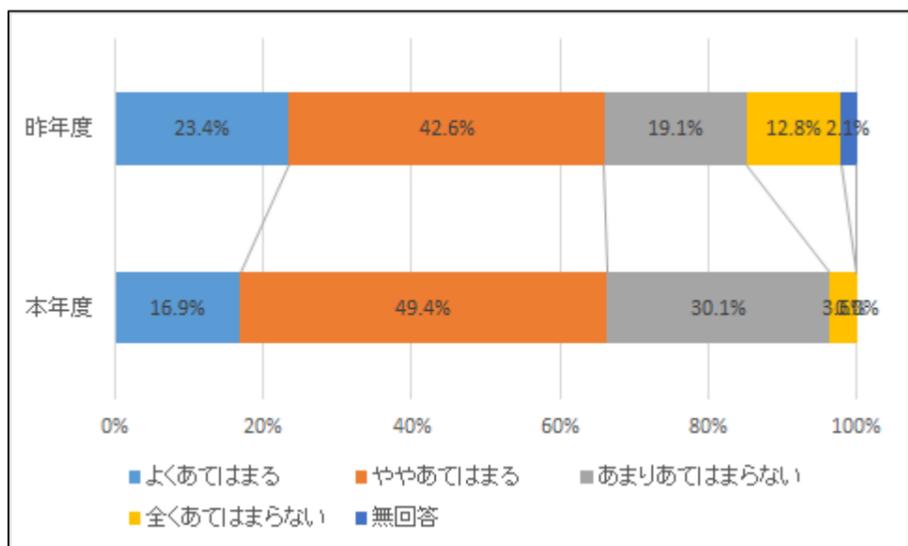
「よくあてはまる」が 9.5pt 上がり、肯定的回答も 84.1%から 92.8%となり、9割を超えました。

③ 授業は分かりやすく楽しい



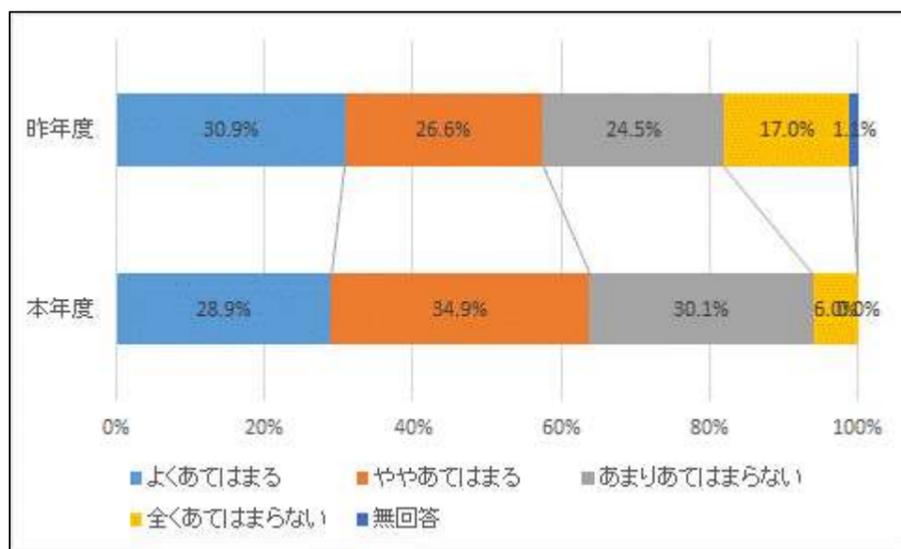
肯定的回答は8割超ですが、17%の子どもは楽しいと思えていません。

④ 授業では色々な問題に対して、自分で考え自分から取り組んでいる



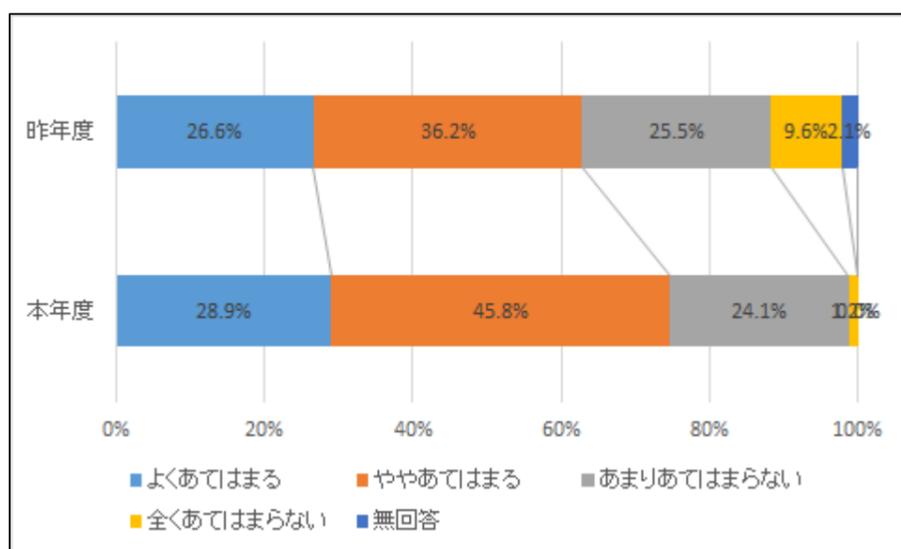
授業中、自主的・自発的に取り組ませる手立てが必要です。

⑤ 授業では自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある



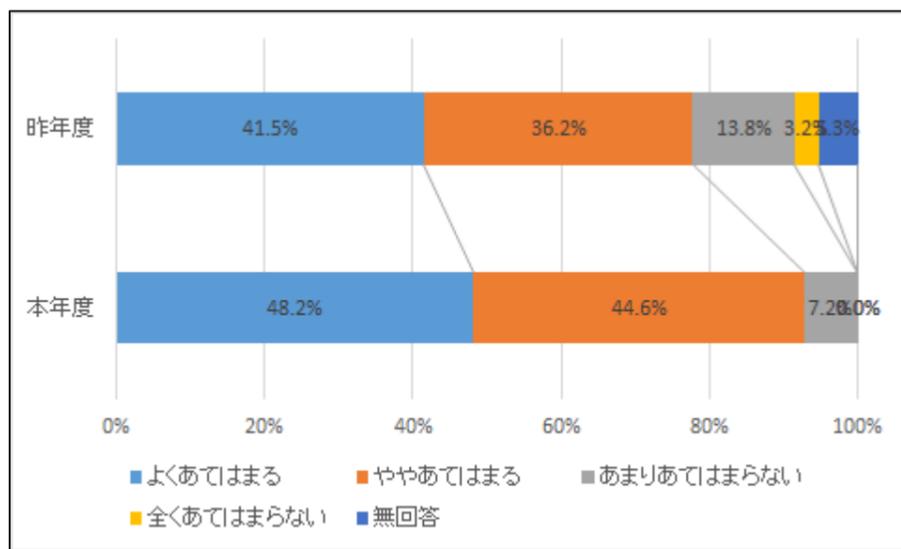
肯定的回答は 57.5%から 63.8%と上がっており、全くあてはまないと回答した割合が 11pt 減っています。さらなる改善が必要です。

⑥ 授業で分からないことについて、先生に質問しやすい



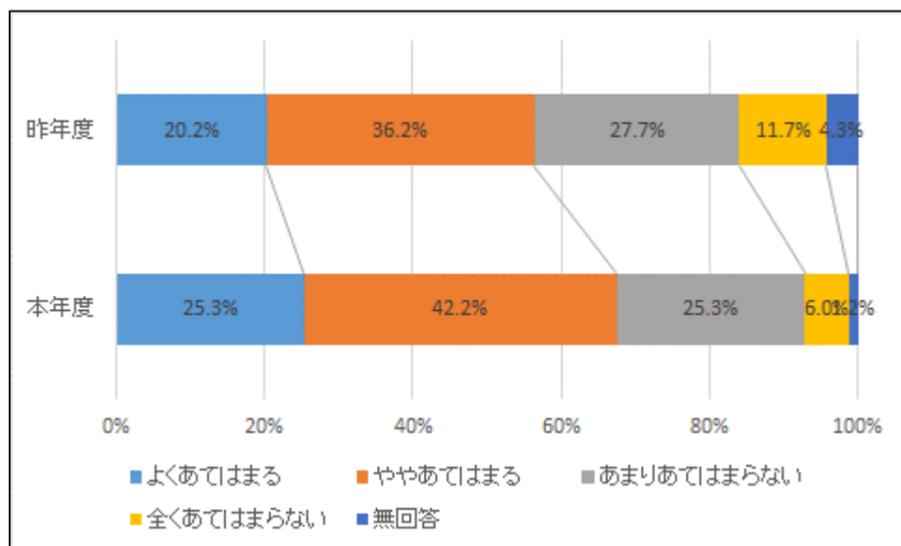
肯定的回答は 62.8%から 74.7%と 11.9pt 上がっており、全くあてはまないと回答した割合が 9減っています。

⑦ 先生たちは、自分が努力したことを認めてくれる



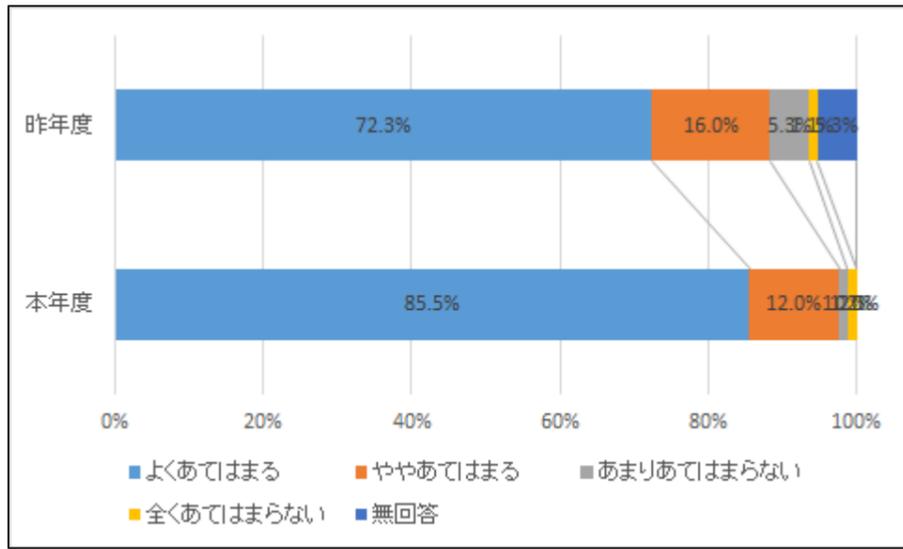
肯定的回答は 77.7%から 92.8%と 15.1pt 上がり、9割を超えるとともに、全くあてはまないと回答した割合が 0となりました。

⑧ 先生たちには色々なことを相談しやすい



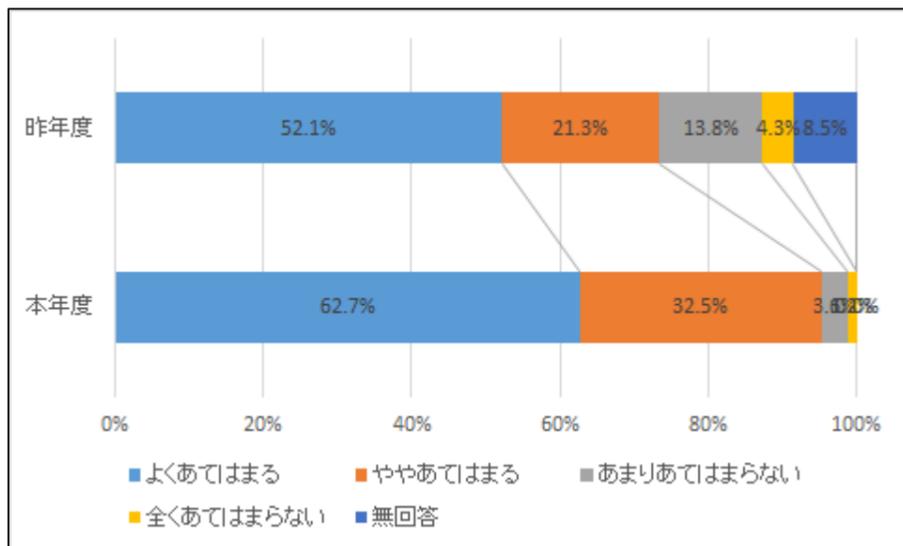
3割の子どもがあてはまないと答えていることを重く受け止めます。

⑨ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う



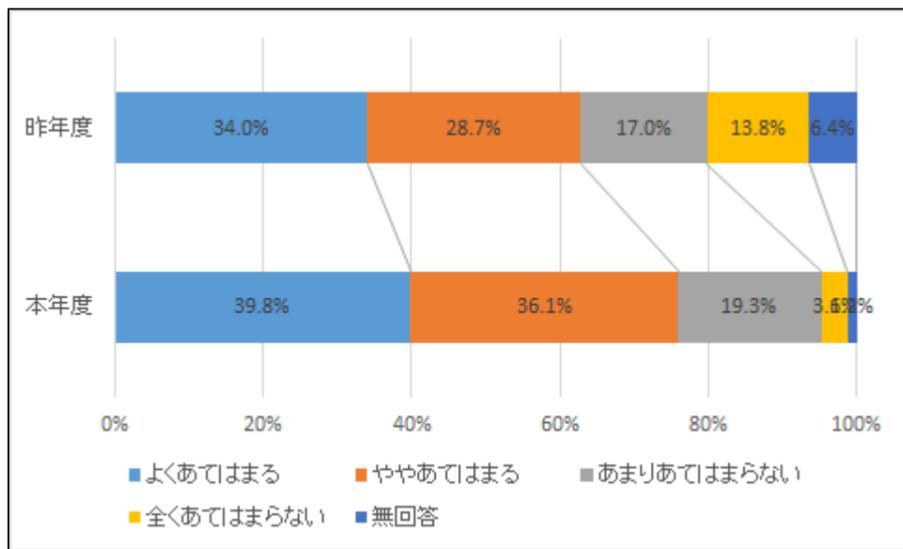
「よくあてはまる」が 13.2pt 上がり、肯定的回答も 88.3%から 97.5%となっていますが、100%をめざさなければなりません。

⑩ 先生たちはいじめなど私たちが困っていることに真剣に対応してくれる



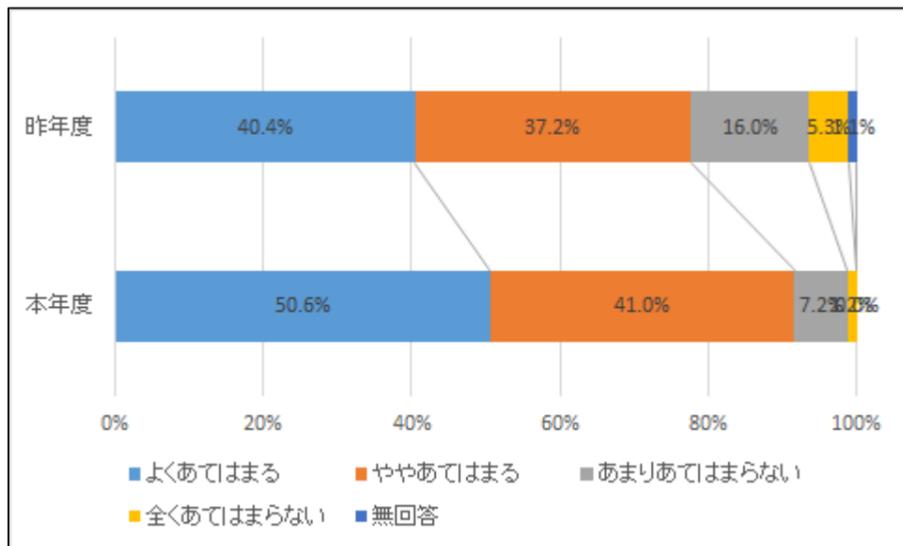
肯定的回答は 73.4%から 95.2%と 21.8pt 上がっています。

⑪ 担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生や学校の職員の方がいる



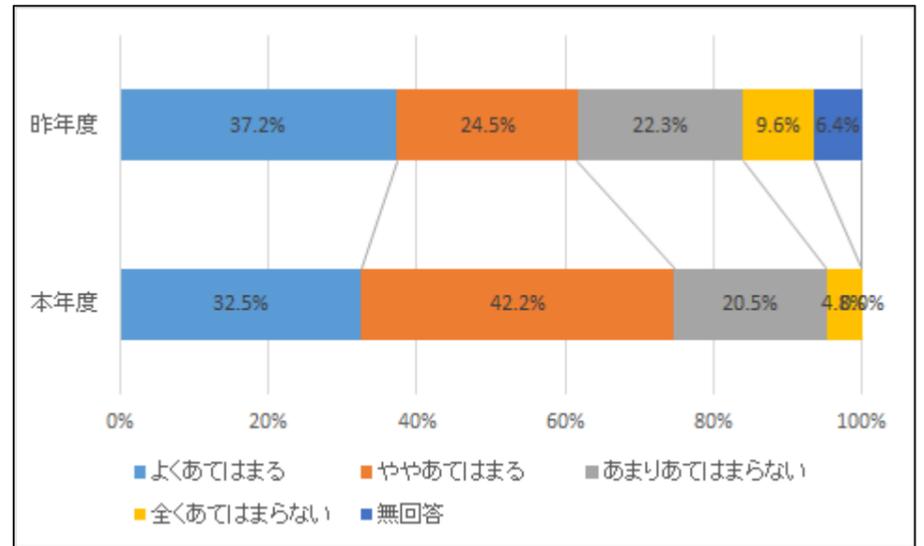
肯定的回答は 62.7%から 75.9%と 13.2pt 上がっています。

⑫ 先生たちが話すことや注意してくれることは納得できる



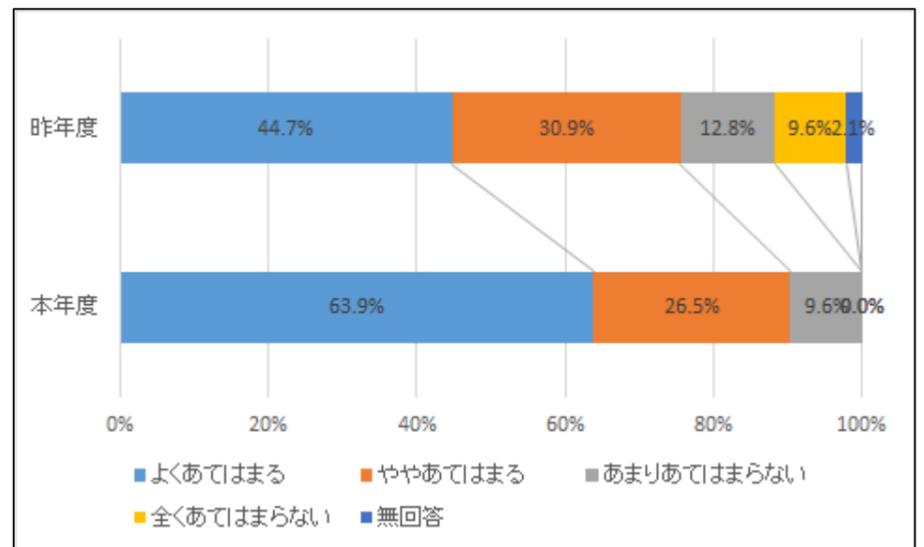
肯定的回答は 77.6%から 91.6%と 14pt 上がり、9割を超えました。

⑬ 大人になった時の職業（仕事）について考えたり、そのために今どんな努力が必要なのかを考えたりする機会がある



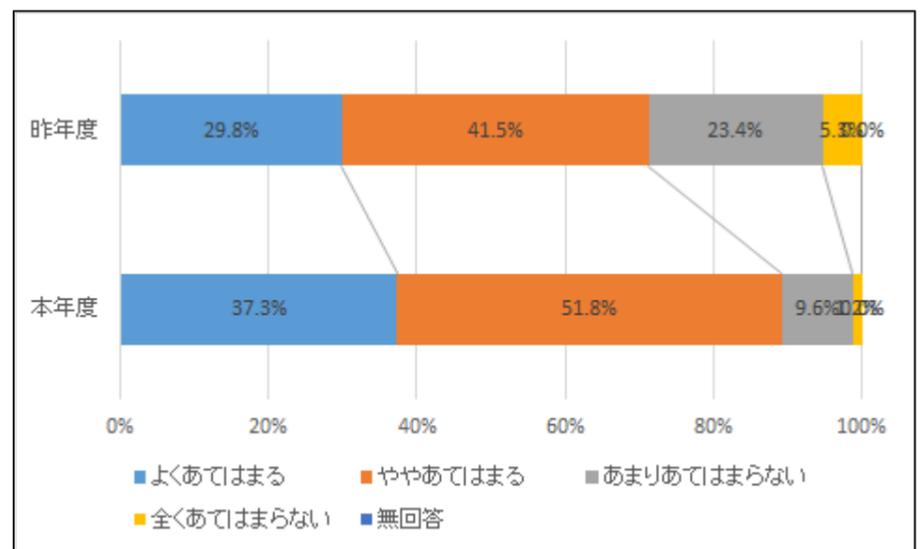
肯定的回答は 13pt 上がったものの、「よくあてはまる」は減りました。

⑭ 外国語（英語）の授業は楽しいと思う



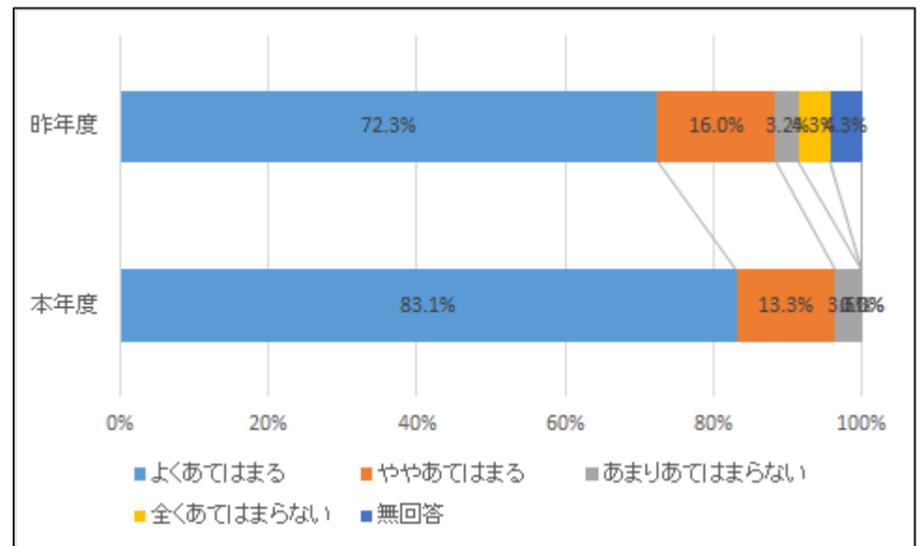
肯定的回答が 75.6%から 90.4%と 14.8pt 上がり9割を超えました。

⑮ 授業でタブレットパソコンやデジタル機器などを上手に使うことができる



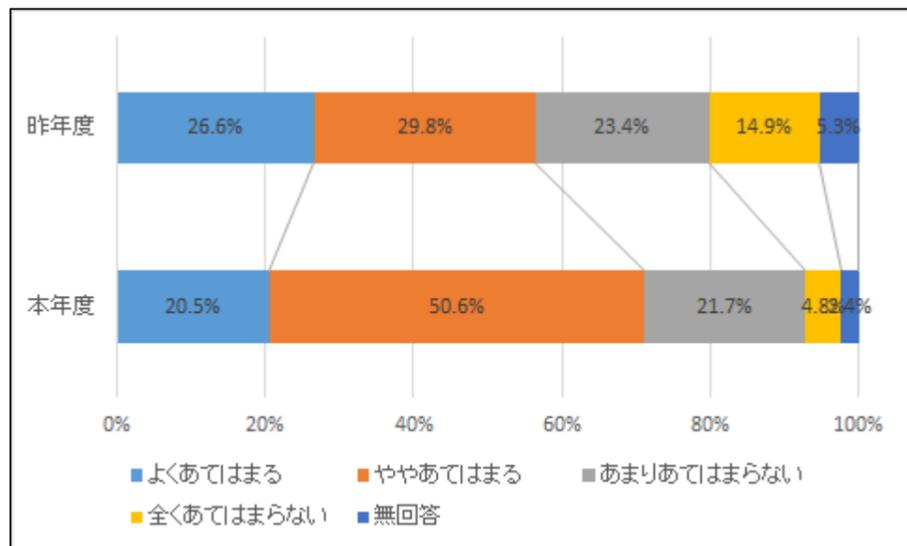
肯定的回答は 71.3%から 89.1%と 17.8pt 上がっています。

⑯ 自分の命も他の人の命も、何よりも大切でかけがえのないものだと思う



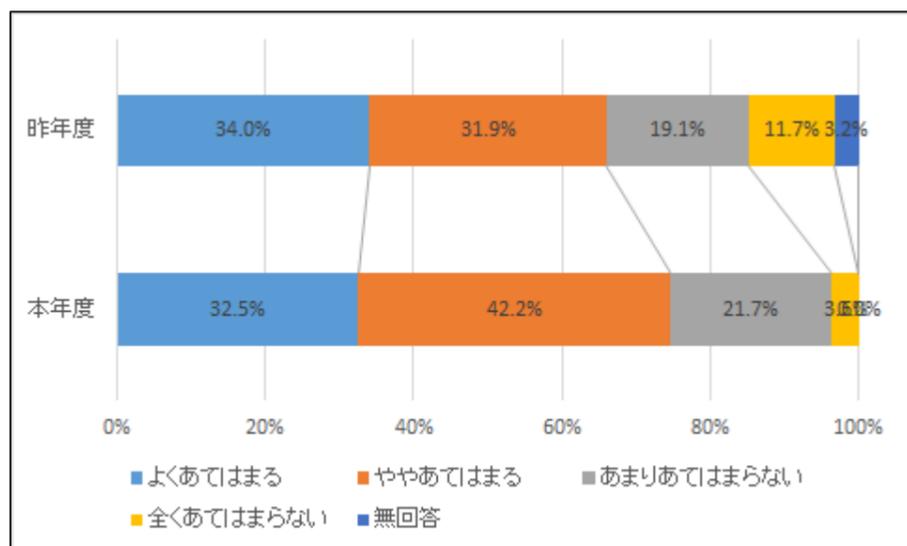
肯定的回答は 88.3%から 96.4%と 8.1pt 上がっています。

⑩ 自分にはよいところがあると思う



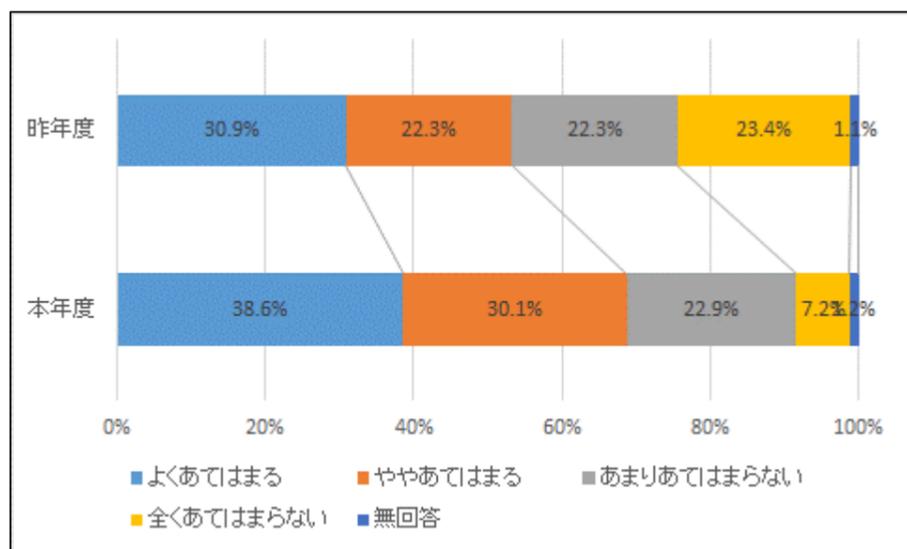
肯定的回答は 56.4%から 71.1%と 14.7pt 上がっていますが、まだ 4分の 1 の子どもたちは自分の良さに気づいていません。来年度の大きな課題です。

⑪ 失敗することを恥ずかしがったり、うまくいかないことを怖がりせず、色々なことに挑戦してみたいと思う



肯定的回答は 65.9%から 74.7%と 8.8pt 上がっています。

⑫ 本（雑誌やマンガはのぞく）を読むことは楽しいと思う



肯定的回答は 53.2%から 68.7%と 15.5pt 上がっています。さらに本を読む習慣を身につけさせていきます。

子どもの回答の中で、肯定的回答率が昨年度から大きく伸びた項目を見ると、

1. 「先生たちはいじめなど私たちが困っていることに真剣に対応してくれる」が、21.8pt 上昇
2. 「授業でタブレットパソコンやデジタル機器などを上手に使うことができる」が 17.8pt 上昇
3. 「本（雑誌やマンガはのぞく）を読むことは楽しいと思う」が 15.5pt 上昇
4. 「先生たちは、自分が努力したことを認めてくれる」が 15.1pt 上昇
5. 「外国語（英語）の授業は楽しいと思う」が 14.8pt 上昇
6. 「自分にはよいところがあると思う」が 14.7pt 上昇
7. 「先生たちが話すことや注意してくれることは納得できる」が 14pt 上昇
8. 「担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生や学校の職員の方がいる」が 13.2pt 上昇
9. 「大人になった時の職業（仕事）について考えたり、そのために今どんな努力が必要なのかを考えたりする機会がある」が 13pt 上昇
10. 「授業で分からないことについて、先生に質問しやすい」が 11.9pt 上昇

以上の 10 項目で昨年より 10pt 以上、肯定的回答率が上がりました。また、19 項目中、19 項目すべてで肯定的回答率が上昇しました。

ただ、「自分に良いところがある」と思わない子どもたちが 25%いること、「命をかけたがえのないものだと思う」子どもや「いじめはどんな理由があってもいけないと思う」子どもが共に 100%ではないこと、5 人に 1 人は「失敗することを恥ずかしがったり、うまくいかないことを怖がりせず、色々なことに挑戦してみたい」と思わないことなどは大きな課題であると考えています。

改善できた点は油断せずにさらに改善を図り、課題である点は積極的に改善のための取組を進めていきます。